

組合基本方針

組合の団結と調和

新年のご挨拶



流山工業団地協同組合 理事長 菊地 憲悦

新年明けましておめでとうございます。組合員の皆様におかれましては、つつがなく新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。平素は、組合事業にご協力を賜り誠にありがとうございます。

昨年を振り返ってみますと、日本経済は、個人消費は所得の伸び悩みを受け緩慢な伸びではありますが、企業業績は好調で設備投資が堅調な伸びをしており、全体として好景が続いていると言われております。日本国内では、猛暑、豪雨、台風による被害が発生するなど、自然災害が多く発生した年となりました。

流山工業団地としては、隣接地から常磐高速道路流山ICにまでに建設されている物流施設の事業者と、地域の情報交換をする為に流山新川耕地事業者情報連絡協議会を9月2日に発足しております。

さて、本年2019年（平成31年）は、平成最後の年で、新たな元号を5月に迎える年となります。その年に景気や消費に大きく影響があると思われるのが、即位の礼、ゴールデンウィーク10連休？、秋の消費税10%への引上げ、統一地方選挙、大阪G20サミット、参議院選、ラグビーワールドカップと多数あります。

また、海外では、日欧EPA発行、英国のEU離脱などがあり、景気や消費に好影響、悪影響を与える可能性があります。

このように中小製造業を取り巻く環境が厳しいと想像できますことから、本年も組合員の皆様方の英知を集結していただき、団結し、進んで参りたいとぞんじますのでご協力賜りますようお願い申し上げます。

それでは、皆様方のご健勝と、ご多幸をご祈念申し上げまして年頭のご挨拶とさせていただきます。

組合年度方針

組合情報発信の強化

円滑な組合運営のための諸整備

新たな方法による共同事業の検討

新年ご挨拶

流山市長 井崎 義治

新年明けましておめでとうございます。

流山工業団地協同組合の皆様には、穏やかに初春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

平素から、組合員の皆様には、市政はもとより地域経済の発展に多大なる御貢献をいただき心から御礼申し上げます。

流山市の人口はこの2年間で約1万人増加し、平成30年12月には、19万人を迎えました。全国的に人口減少が続く中、人口増加率は千葉県内で5年連続第1位であり、特に子育て世代に選ばれる街として全国的にも注目を集めております。

さて、我が国の景気は緩やかな回復基調にあり、企業の設備投資が進むなど追い風が吹いてはいるものの、雇用状況の逼迫や国際的な自由貿易の不透明さが増すなど、予断を許さない状況が続いています。

組合員の皆様には、さらなる経営努力と創意工夫により、事業の御発展と市内製造業のトップ集団として、地域経済の牽引を引き続きお願い申し上げます。

結びに、流山工業団地協同組合のますますの御発展と組合員の皆様のますますの御健勝、そして、本年が幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げ、年頭の御挨拶とさせていただきます。



流山商工会議所 会頭 池森 政治

新年明けましておめでとうございます。組合員の皆様にはお健やかに新年をお迎えのことと存じます。

さて我が国経済は比較的順調に推移しておりますが、世界的には自由貿易体制を維持発展させるため、同じ考えを持つ国と協調しながら指導的役割を果たして行くべきと考えます。

本年は流山商工会議所に移行して10周年を迎えます。記念式典を始めとしていくつかの周年事業を実施する予定です。これを契機に地域唯一の経済団体として商工会議所の使命である会員企業の発展と地域の活性化を更に図れるよう役職員一丸となり貢献して参りたいと考えております。どうか会員の皆様には旧年にも増してご支援ご協力をお願い申し上げます。

貴組合におかれましては、流山市が東洋一の物流施設の導入を図った新川耕地地区で、先人として工場集団化を果たして以降、地域との融合を含め積み重なった経験を活かすべく、「流山新川耕地事業者情報連絡協議会」の設立に尽力され、その事務局も引き受けられました事、真に当地区のリーダーとしてのご活躍に敬意を表します。

本年も貴組合の一層の飛躍の年で有りますと共に組合員の皆様にとって最良の年でありますようご祈念申し上げ、年頭の挨拶と致します。

第6回 団地祭り

早いもので今年 6 回目を迎えた団地祭り。

今回も見事な快晴でここ数日に比べれば暖かいぐらいの恵まれた天候の中で開催することが出来ました。朝早くにも関わらず準備のために多くの方がご協力くださり、今年も滞りなく開催まで進められたのはとても有難い事と改めて感じます。昨年



年から設営されるようになったステージのお陰で快晴の中、太鼓の爽快な響き、地元ミュージシャンの歌声、二胡やウクレレの美しい音色や華やかなフラメンコ。一日を通して飽きることなく催しがなされました。第1回に比べると祭りとして一つの形が成されたのだと感じます。例年出店してくださる地元の飲食店の皆様と警察の方々にも感謝の一言に尽きます。



最後に、休みの昼間から飲食を十分に楽しむため送迎やタクシー、代行の手配が明確かつ可能であればご来場の皆様も気兼ねなくお酒が飲めることと思われます。次回開催の際には是非ご一考お願い申し上げます。

(有)長浦製作所 長浦 匡成

リスクマネジメントによる 損失防止対策セミナーを受講して



リスクマネジメントに関して、自分自身基礎から学んだことがなかったため、今回のセミナーにとっても興味があり受講をさせていただきました。

セミナーでは、「リスクとは」という言葉の定義から始まり、リスクマネジメントの目的、必要性、手順、種類等を体系的にしっかりと学ぶことができました。

また、リスクマネジメントは、「緊急性は低い、重要性は高い」種類の活動であり、これを確実に実行するには仕組み化が必要不可欠であることを知りました。

今回のセミナーでは多くの手法を習得することができましたので、自社のリスクを洗い出し、損失防止対策に役立てていきたいと思っております。大変有意義なセミナーに参加させていただき、ありがとうございました。

サンコーテクノ株式会社 山口 裕子

クラウド活用入門講習会に参加して

2018年11月14日と21日に流山工業団地組合会館会議室にて、中小企業診断士の香川先生、木ノ本先生、齋藤先生、橋本先生による、生産性向上支援訓練『クラウド活用入門』講習会が行われました。

パーソナルコンピュータ（略称：パソコン）に紙のフロッピーディスクを差し込んでデータを保存していた

【あの頃】には想像がつかない程、IT産業の進歩は凄まじく、今ではクラウド・コンピューティングのサービスは、文字通りクラウド【英語のCloudは雲という意味】のような世界が広がっています。インターネットの環境が整っていれば、【雲】のようなどこかの場所にデータを置いて、いつでもどこでもスマートフォンやパソコンなどの通信を使用して転送や保存が可能であり、それはデータという資産を会社で管理し共有できる事を意味します。今までIT業者が大企業向けに行っていた【お高いシステム】も、クラウドのサービスを利用する事により中小企業や個人向けに安価（もしくは無料）で提供する事が可能になり、それぞれの予算や課題に合ったシステムが必ず見つかると思っております。

海外出張（略称：逃亡）が多い弊職の頭上にも、どこまでも巻積雲のようにクラウドのサービスは広がっており、出張先で変更した資料をクラウドのストレージ（外部記憶装置）に保存し、Skypeで日本とのTV会議、写真や動画付きの出張報告を随時タイムラインに掲載し共有を行っております。今後更に激しくなる国際社会での競争に勝つためには、素早い情報収集や共有、判断や行動を、クラウドのシステムを活用し管理していく事が不可欠であるという事を認識した実り多き講習会でした。



マックスプル工業 村田 浩司

ボウリング大会



2018年7月20日（金）南柏ヤングボウルにおきまして恒例の青年部主催の流山工業団地ボウリング大会が開催されました。各チーム和気あいあいとゲームを楽しむことができました。優勝は社長チーム、社長チームは前評判が高くハンデとして私がチームに入りましたが十分に足を引っ張ることはできませんでした。来年は社長チームの優勝を阻むべく強いチームの挑戦をお待ちしております。

栄光産業㈱ 岩佐 祥一

実習生レクリエーション事業開催

当組合では、外国人実習生に日本の文化、風習等を知ってもらうために、3年1度郊外レクリエーション事業を実施しております。

本年度は、7月29日（日）に日光東照宮と鬼怒川ライン下りに実習生16名、企業と組合で5名、合計21名で出かけました。

朝7時30分に組合会館を出発し、高速道路を利用して一路日光に向かい順調に日光に到着。空模様は、雨が降ったりやんだりのはっきりしない天候でしたが、日光では雨がふることはなく、日光東照宮を参拝し、陽明門、眠り猫、鳴き龍等の名所を観光しました。実習生には、理解を深めてもらうために、通訳ガイドを渡し母国語での説明を聞いていただきました。

東照宮参拝後は、名物の湯葉料理が含まれるコースで楽しんでもらいました。

食後鬼怒川のライン下りに向かい、船着き場に到着したころには雲行きが怪しく、暗い雲が近づいてきたので、雨合羽をもらい、ライフジャケットを着用して準備をして乗船したところ、悪い予感が的中し、土砂降り

の雨が降ってきて一時下船してテントに退避。数分後、再度乗船し、出船を待っていると再度の土砂降り。しかし、下船せずに数分そのまま待機をしていると小ぶりになったので出船しました。この時期には、水量が少なく安全とのことでした。

ライン下りは、前半は急流が多く、後半はダムによりせき止められているので、流れがだんだん静かになり、緩急を楽しんでライン下りができました。

しかし、船着き場に到着し、下船すると全員が膝から下が、雨でずぶ濡れ状態になってしまいましたが、これも良い思い出してもらい、レクリエーション事業を無事、楽しんで実施することができました。



事務局だより

- 9月 9日 野田、柏、流山三団地ゴルフコンペ参加
団体成績 3位
- 10月10日 一般健康診断実施 113名受診
- 10月14日 第17回組合ゴルフコンペをサミットゴルフクラブにおいて、参加者10名で開催しました。
優勝 水戸 功氏
2位 伊東 秀幸氏
3位 遠藤 佳男氏
次回、第18回組合ゴルフコンペは、3月下旬から4月上旬で開催予定



- 10月23日 献血を実施し、54名の方にご協力をいただきました。
次回は、寒くて協力者が減少する2月に実施しますので、ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。
- 11月 6日 流山市内で11月4日に実施されたゴミゼロ運動に、各企業よりご参加いただき、工業団地、周辺道路及び運河の土手の清掃を行ない協力をしました。
- 11月16日 インフルエンザ予防接種実施 231名接種
22日

編集後記

新年おめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

年末年始皆様いかが過ごされましたでしょうか。実家へ帰省しゆっくりされた方、冬休みも終わりホッとされている方、様々な新年を迎えられた事と思います。

平成最後の正月となり、時の流れをひしひしと感じる新年となりました。

4ヶ月後には新しい時代の幕開け、また東京オリンピックも1年半後に控えており、日本にとってはまさに激動の時代が訪れようとしています。

我々企業人も時の流れに追従すべく、グローバルビジネスの変化に柔軟に対応せざるを得ない時代を迎えたような気がします。

亥年の今年は十二支最後の年となります。諸外国では亥年は無く日本特有のものだそうです。昨今テレビでお騒がせの亥ですが、無病息災の象徴とも言われております。猪突猛進で本年も皆様にとりまして、素晴らしい一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

菊地

流山工業団地協同組合

編集・発行：青年部

〒270-0107 流山市西深井 1028-46

電話 04 (7153) 3001